幼保連携型認定こども園　指導監査資料

 （　　　　　年　　　月　　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 施 設 名 |  TEL ：　 - - FAX ： - -　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メールアドレス |
| 所 在 地 |  |
| 設 置 者 |  | 経営者 |  |
| 施設長名 |  | 認可年月日 | 年 　 月 　 日 |
|  |  |  | 現　員 | 合計 人 | 男 人 | 女 人 |
|  |

◎　資料記入要領

 １　特に指定のあるもの以外は、指導監査実施予定日の属する月の前々月末時点で記入してください。

 ２　回答をあらかじめ用意した設問については、該当する答えの□にチェック(黒塗り等)をしてください。

◎　添　付　書　類

 １ ・前年度の事業報告

 ２　・今年度の事業計画

 ３　・施設の見取り図（パンフレット等）

 ４　・就業規則、・給与規程、・旅費規程等

　５　・施設の運営に関する規則（園則）（運営規程）、・重要事項説明等

　６　・各部屋面積のわかる図面（直近のクラスごとの児童（人数・年齢）と担当職員名を附記）別葉も可

 　 ＊　当該監査資料及び添付書類等の記載に関し、個人情報に係わるものについては指導監査業務のみに　利用することとし、他の業務に利用することはありません。

○ 前回指導監査結果通知に基づく指示事項の改善措置状況（文書指摘事項）

 （前回指導監査実施日　　　　　　年　　　月　　　日）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指　示　事　項 | 改　善　措　置　状　況 | 未　改　善　の　理　由 |
|  |  |  |

定　員　等　の　内　訳

［　認可定員　］

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 認可定員の推移 | 当初定員 |  | 変更年度（最新） | 定員 |
| 　　　　人 |  |  |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　最終変更認可日（　　　　年　　月　　日）

※　上の表には、実人員数ではなく定員数を記入してください。

［　現員と利用定員　］　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年齢 | １号認定 | ２号認定 | ３号認定 | 計 |
| １、２歳 | ０歳 |
| 現員 | ０歳 | － | － | － |  |  |
| １歳 | － | － |  | － |  |
| ２歳 | － | － |  | － |  |
| ３歳 |  |  | － | － |  |
| ４歳 |  |  | － | － |  |
| ５歳 |  |  | － | － |  |
| 計 |  |  |  |  |  |
| 利用定員 |  |  |  |  |  |

［　学級別園児・専任保育教諭　］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学級名 | 年齢構成 | １学級園児数（≦35名） | 専任保育教諭等 |
| １号認定 | ２号認定 | 計 | の氏名 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| １　諸帳簿等の整備◎　諸帳簿等の有無について、該当する欄の□にチェック（黒塗り等）をしてください。**（※　「有」の書類は、監査当日、受検会場に用意してください。）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 帳　　簿　　名 | 有 | 無 |
| 26 | 施設台帳 | □ | □ |
| 27 | 遊具点検記録 | □ | □ |
| 28 | 成長の記録 | □ | □ |
| 29 | 児童名簿（台帳） | □ | □ |
| 30 | 児童出席簿 | □ | □ |
| 31 | 教育指導計画 | □ | □ |
| 32 | 保育計画書（年・月・週） | □ | □ |
| 33 | 保育日誌 | □ | □ |
| 34 | 園務日誌 | □ | □ |
| 35 | 児童健康診断記録 | □ | □ |
| 36 | 給食献立表（予定・実施） | □ | □ |
| 37 | 保菌検査記録 | □ | □ |
| 38 | 検食記録 | □ | □ |
| 39 | 給食日誌 | □ | □ |
| 40 | 給食内容検討表 | □ | □ |
| 41 | 給食材料受払簿 | □ | □ |
| 42 | スキムミルク受払簿 | □ | □ |
| 43 | 荷重平均栄養基準量算出表 | □ | □ |
| 44 | 事故処理簿 | □ | □ |
| 45 | 病気処理簿 | □ | □ |
| 46 | 特殊建築物等定期調査報告書 | □ | □ |
| 47 | 業務継続計画 | □ | □ |
| 48 | 安全計画 | □ | □ |
| 49 | 安全管理マニュアル(施設外の活動や児童の送迎等でバス(自動車)を使用する場合) | □ | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 帳　　簿　　名 | 有 | 無 |
| 1 | 認可関係書類 | □ | □ |
| 2 | 園則・運営規程 | □ | □ |
| 3 | 就業規則 | □ | □ |
| 4 | 労基法関係許可・届出 | □ | □ |
| 5 | 非常勤職員雇用契約書 | □ | □ |
| 6 | 給与規程・退職金規程 | □ | □ |
| 7 | 給与台帳 | □ | □ |
| 8 | 職員名簿 | □ | □ |
| 9 | 職員履歴書 | □ | □ |
| 10 | 資格証明書 | □ | □ |
| 11 | 出勤簿（タイムカード） | □ | □ |
| 12 | 職員健康診断記録 | □ | □ |
| 13 | 年次有給休暇請求簿 | □ | □ |
| 14 | 旅費規程・出張命令簿 | □ | □ |
| 15 | 時間外命令簿 | □ | □ |
| 16 | 職員会議録 | □ | □ |
| 17 | 業務分担表 | □ | □ |
| 18 | 職員研修記録 | □ | □ |
| 19 | 消防計画（防災対策規程） | □ | □ |
| 20 | 防火管理者届出書（控） | □ | □ |
| 21 | 避難訓練記録 | □ | □ |
| 22 | 緊急連絡網（職員・児童） | □ | □ |
| 23 | 消火設備等の業者点検記録 | □ | □ |
| 24 | 火気使用設備等の自主点検記録 | □ | □ |
| 25 | 非常時連絡表（保護者勤務先等） | □ | □ |

 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ２　諸規程等の整備 (1)　施設の基本的事項◎　施設運営の基本方針等は、明確になっていますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□いる　 　　□いない◎ 施設の運営に関する規程（園則）・運営規程はありますか。  　 　□ある 　　 □ない　　　○　園則等と重要事項説明書の内容に差異はありませんか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□ない 　　 □ある ◎ 認定こども園の事業計画はありますか。 　 　　 □ある 　　 □ない○　ある場合、理事会で審議されていますか。□いる（理事会開催日　　　　年　月　日）　 　□いない○　いる場合、内容に含まれている事項の□にチェック（黒塗り等）をしてください。 　 □園児処遇　　　　□職員処遇　　　　　□収支予算関係 　 □設備増改築　　　□医療衛生管理　　　□高額物品購入 　 □保安防災対策　　□その他（　　　　　　　　　） ◎　事業実績報告書はありますか。　　　□ある 　　　□ない○　ある場合、理事会への報告は、 　　　　　□ある（理事会開催日　　　　年　月　日）　 　□ない(2)　就業規則* 就業規則の最終決定は、　　　　　　年　　月　　日
* 労基署への届け出は、　　　　　　　年　　月　　日
* 現状と就業規則に差異はありますか。

　　　　　　　　　　　 □ない　　　 □ある　○　ある場合、差異の内容は、　　　　　　 ◎　１日８時間、週４０時間勤務が守られていますか。 □いる　 　　□いない ○　所定労働時間　　　１週あたり　　　　　時間 ○　勤務時間が６時間を超える場合、45～60分の休憩時間を与えていますか。　　　　　 　　　　□いる　 　　□いない |   | ・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（以下「認定こども園法」という）施行規則第15条、第16条・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定こども・子育て支援施設等の運営に関する基準第20条・労基法第89条・労基法第32条・労基法第34条 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　週１回又は４週４回以上休日を与えていますか。 　□いる　　　 □いない ○　４週５回以上休日を与えている場合、その勤務形態は◎　変形労働時間制を取り入れていますか。　　□いる（□1か月単位　 □1年単位　 □その他（　　単位）　□いない○　就業規則にその旨記載されていますか。　　　□いる　　　 □いない（いる場合）○　単位枠となる労働時間数を超える勤務に対して、時間外勤務手当を支給していますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない○　勤務割表は、いつまでに該当職員に提示していますか。　　　　　　　　　　（単位開始：　　　日前までに）○　１年単位の変形労働時間制を採用した場合は労使協定を締結し、労働基準監督書に届け出ていますか。　　□いる（労基署届出日　　年　　月　　日）　　□いない　　◎　変形労働時間制を取り入れていない場合、土曜日の勤務時間について、どのような取り扱いをしていますか。□　勤務日前1週間（月曜日～金曜日）に、勤務を割り振らない時間を設けている。この期間中に振り替えできなかった場合は割増賃金を支給している。□　時間外勤務手当の支給で対応している。□　その他（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　）◎　時間外・休日労働に関する協定は、□あり（労基署届出日　　年　　月　　日）□なし □必要なし 　○　時間外勤務命令簿はありますか。 □ある　　　 □ない◎　１か月60時間を超える時間外労働について『時間外手当の法定割増賃金率を50％以上に引き上げ』又は『労使協定により法定割増賃金率の引き上げ分の支払いに代えて、有給休暇の付与』に対応していますか。　　　　　　　　□いる　　　 □いない |  | ・労基法第35条・労基法第32条の2・労基法第32条の4・労基法第36条・労基法第37条※令和５年４月1日以降は、中小事業でも、月60時間を超える時間外労働について50％以上の割増賃金を支払わなければなりません。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　職員に対し、○ 産前・産後休暇及び育児時間、育児休業、介護休業は、適正に与えていますか。　　　　　　　□いる　　　 □いない○　自身又は配偶者の妊娠、出産等を申し出たときは、育休制度を個別に周知し、これらの制度の利用の有無を確認していますか。　　　　　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない○　育児休業を円滑に申し出やすくするため、次のいずれかの措置を講じましたか。□　職員に対する育休研修□　育休相談窓口の設置□　育休取得事例の収集提供□　育休制度の周知と育休促進方針の周知□　いずれの措置も講じていない。○　出生時育休制度（いわゆる産後パパ育休）及び育児休暇の分割取得等を就業規則等に定めていますか。　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない○ 生理休暇の請求があった場合、休暇を与えていますか。 　　　　　　　　　　　　　　　　 □いる　　 □いない◎　定年制は、　　　　　　 　　　□ある　　　 □ない○　ある場合は、定年年齢は、　　　　歳○　定年年齢が６５歳未満の場合、継続雇用制度を導入していますか。　　　　　　　　 　　 　　□いる　　　 □いない　　　　　　　例外　　　　　　歳（職種）◎　就業規則等労働基準法に基づくすべての労使協定を、職員に周知していますか。　　　　　　　　　□いる　　　 □いない　○　いる場合は、その方法は、（　　　　　　　　　）◎　職員の採用にあたって、辞令等が交付されていますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 □いる　　　 □いない◎　パート・有期雇用職員の労働条件は、明確になっていますか。（就業規則、雇入通知書等）　　　　□いる　　　 □いない　◯　雇入通知書には、「昇給の有無」、「退職手当の有無」「賞与の有無」「雇用管理の開園等に関する事項に係る相談窓口」が記載されていますか。　　　　　　　□いる　　　 □いない○　現状に差異はありますか。　　　□ない　　　 □ある 　　 ある場合の内容は、 |  | ・労基法第65条､第67条・育休法第21条・育休法第22条・育休法第9条2～第9条の5・育休法第5条第2項～第6項・労基法第68条・労基法第106条・パート・有期雇用労働法第6条第1項「パートタイマー」「アルバイト」「嘱託」「契約社員」「臨時社員」「準社員」など呼び方は異なっても、法律で定める条件に当てはまる労働者であれば、「パートタイム・有期雇用労働者」としてパートタイム・有期雇用労働法の対象となります。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　その他、パート・有期雇用労働法で義務化されている内容が遵守されていますか。　　　　　　　　□いる　　　 □いない◎ 年次有給休暇は、６カ月以上勤務した者について１０日以上与えていますか。 　　 □いる　　　 □いない○　年休をパート・有期雇用職員に与えていますか。 　　　□いる　　 　□いない○　年次休暇請求簿はありますか。　□ある　　　 □ない○　時季を指定して年休を５日与えていますか。□いる　　　 □いない○　１年に５日分を限度として、年次有給休暇を時間単位で取得することができますか。□できる　（労使協定締結日：　　　年　　月　　日）□できない◎　性別による差別を行っていませんか。　　　　　　　　　　　　　　 　□いない　　 □いる◎　妊娠・出産等を理由とする不利益の取扱いを行っていませんか。　　　　　　　　　　　　　　 　□いない　　 □いる◎　男女雇用機会均等法に基づく母性健康管理措置が講じられていますか。　　　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない◎　パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、妊娠出産、育児等に関するすハラスメント（マタハラ）の、各ハラスメント防止のための諸規程が整備されていますか。□いる　　　 □いない○　ハラスメント問題（ハラスメントを行ってはならないこと等）に関する理解と関心を深めるための研修等を実施していますか。　　　　　　　　　　　　 □いる　　　 □いない |  | ・労基法第39条・労基法第39条第3項（比例付与）・労基法第39条第7、8項・労働基準法第39条第4項 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　早朝、夕方における状況を記入してください。（月曜～金曜日 早朝）・保育教諭等の勤務（早出番） ： ～ ：・対応保育教諭等人員 人・登園児童数　 人（月曜～金曜日 夕方）・保育教諭等の勤務（遅出番） ： ～ ：・対応保育教諭等人員 人・登園児童数　 人（土曜日 早朝）・保育教諭等の勤務（早出番） ： ～ ：・対応保育教諭等人員 人・登園児童数　 人 （土曜日）・保育教諭等の勤務（遅出番） ： ～ ：・対応保育教諭等人員 人・登園児童数　 人　　　　（休日　早朝）・保育教諭等の勤務（早出番） ： ～ ：・対応保育教諭等人員 人・登園児童数　 人　　　　（休日）・保育教諭等の勤務（遅出番） ： ～ ：・対応保育教諭等人員 人・登園児童数　 人○　保育・教育実施時間中は、児童数に応じて保育教諭等を配置していますか（最低2名以上）□いる　　　 □いない(3)　給与規程◎　給与規程の最終改定は、 　　 年　　月　　日◎　労基署への届出は、 　　 年　　月　　日◎　初任給格付は、 　　 □ある　　　 □ない ○　初任給格付は適正に行われていますか。 □いる □いない◎　前歴換算は、 　□ある □ない○　前歴換算は適正に行われていますか。 □いる □いない◎　標準職務表（職務別給与表）は、 □ある □ない ○　昇格・昇級は適正に行われていますか。 □いる □いない |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　賃金控除に関する協定は、□ある（締結日　　年　　月　　日）　□ない　□必要なし◎　給与支給台帳は、 □ある　　　 □ない○ 給与支給台帳に受領印はありますか。 □ある　　　□ない　　　□口座振り込みのため不要◎　各種諸手当は諸規程に基づき適正に支給されていますか。□いる　　　 □いない○　時間外勤務手当の算定に当たっては、本俸のほか毎月決まって支給する手当（法定除外手当を除く）を含めていますか。　　　　　　　 　 □いる　　 □いない　　 □該当なし(4)　旅費規程◎　旅費規程は整備されていますか。 □いる　　　 □いない○　旅費規程に基づき適正に支給されていますか。 □いる　　　 □いない○　旅行目的は明確ですか。 □はい　　　 □いいえ○　旅行の復命は行われていますか。 □いる □いない(5)　その他の規程◎　その他、整備されている規程の名称を列記してください。 |  | ・労基法第24条・労基法第37条第4項・労基法施行規則第21条・法定除外手当：家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| 　◎　次の表を作成してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 給　　　与　　　の　　　状　　　況 |  |  |  | 前年度収支 |
|  |  |  |
| 施設長 | 施設長を除くその他の常勤職員 |  |  |  | 　 |
|  |  |  | 人件費 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |   |  |  |  | 支出 |
| 本俸 | 年齢 | 勤続 | 資格 | 平均 | 平均 | 平均 |  |  |  | / |
| 　 | 　 | 　 | の | 本俸 | 勤続 | 　 |  |  |  | 給付費 |
| 月額 | 　 | 年数 | 有無 | 月額 | 年数 | 年齢 |  |  |  | 収入 |
| 　 | 　 | 　 |  | 　 | 　 | 　 |  |  |  | 　 |
| 千円 |   | 年月 |   | 千円 | 年月 | 　 |  |  |  | ％ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 給　　　与　　　の　　　状　　　況 |  |  | 職　員　の　状　況 |
|  |  |
| 保育教諭の初任給格付基準月額 | 保育教諭の1年後の 基本給月額 |  |  | 前年度の採用者数 | 前年度の退職者数 | 　 |
|  |  | 非常勤 |
| 　 | 　 |   | 　 | 　 |   |  |  | （パート）人数 |
| 高卒 | 短大卒 | 大卒 | 高卒 | 短大卒 | 大卒 |  |  | / |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |  |  | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |  |  | 全職員数 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |  |  | 　 |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |  |  | (人) | (人) | ％ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ３　職員の配置状況◎　職員は充足していますか。□いる　　　 □いない○　いない場合、何名不足していますか。　　　　　名不足　◎　施設長及び資格の定めのある職員は所定の資格（又は資格要件）を持って（又は充たして）いますか。□いる　　　 □いない○　いない場合、無資格者の職氏名は、　　　　　　　　  ○　無資格者及び定数未充足の解消方針がありますか。□ある　　　 □ない○　ある場合、解消方針内容は、　　　　　　　　　　　　◎　長期にわたる職員の病休等はありますか。□ある　　　 □ない◎　非常勤職員等の雇用がありますか。□ある　　　 □ない○　雇用がある場合、記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　　名 | 雇用期間 | 職　種 | 1ｶ月当勤務日数 | 1日当勤務時間 | ※常勤換算人数 |
| パート・有期雇用職員 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

　　※　常勤換算人数　＝　就業規則等で定めた常勤職員の１ヶ月当たりの勤務時間と比較した場合の相当人数　（例　非常勤１６０時間／月、常勤１７７時間／月　の場合　１６０／１７７＝０．９０人）◎　園長（施設長）は専任となっていますか。□いる □いない |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ○　いない場合、兼任内容は、◎　保育教諭等職員の配置状況を記入してください。(パート・有期雇用職員数を（ ）書で再掲すること。)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 施設長(園長) | 主　幹保　育教諭等 | 保育教諭等 | 調理員 | 嘱託医〃歯科医薬剤師 | 事務員 | 保健師看護師等 | 計 |
| 職員実人員 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 内訳 | 有　資　格 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 無　資　格 |  |  |  |  |  |  |  |  |

　　○次表の該当欄に対象児童数（現員）及び保育教諭等人員を記入してください。　　　※　次表における年齢別の現員数は、年度中途入所児童も、年度当初から在籍していたものとして、全員4月1日時点での年齢に置き換えて記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 現　員（入所児童＋ 私的契約児) | 端数処理等 |
| 乳　　　　　　　児 | 現員 　　　　　人 ÷ ３＝保育教諭等　　　 人 | 小数点第2位以下切捨 |
| １　～ ２ 歳　児 | 現員 　　　人 ÷ ６＝保育教諭等　　 人 |
| ３　　　歳　　　児 | 現員 　　　人 ÷１５＝保育教諭等　　 人（※ 旧基準：２０＝ 〃　　　　　人） |
| ４　歳　児　以　上 | 現員 　　　人 ÷２５＝保育教諭等　　 人（※ 旧基準：３０＝ 〃　　　　　人） |
| 小　　　　　計 | 　　　　　　　　　保育教諭等　　　　 　人 | 小数点第1位四捨五入 |
| 　　　加　　配 | 共　　通  | （非常勤）保育教諭等１人 |  |
| 2・3号利用定員90人以下 | 保育教諭等　１人 |  |
| 保育標準時間認定こどもが利用する施設 | 上記配置基準の他、常勤保育士１名 |  |
| 一時預かり事業 | 当該保育従事者が２名を下らないこと。２分の１以上は資格職員。ただし、保育所等と一体的に事業を実施し、そこから支援を受けられ処遇可能な範囲内において、資格職員１名でも可。 |  |
| 合　　　　　計 | 　　人 |  |
| 主幹教諭等専任加算有・無 |  　　 　 人 | 主幹教諭等を専任化させるための代替要員を２人配置。（うち１人は非常勤講師等でも可）。 |
| 病児保育事業（体調不良児対応型） | 　　　　　人 | 看護師等１名以上。 |
| 病児保育事業（病児・病後児対応型） | 　　　　　人 | 看護師等を利用児童１０人につき１名以上、保育士を利用児童３人につき１名以上。 |
| その他（園長非専任） | 　　 　人 |  |
| その他（　　　　　　　） | 　　　 人 |  |
|  |  |  |

Df ◎　３歳以上の子どもについて学級を編制し、学級毎に学級担任を置いていますか。□いる　□いない◎　一学級の子どもの数は、３５人以下となっていますか。　　　　　　　　　　　□いる　□いない◎　学級担任は、幼稚園の教員免許状を有していますか。　　　　　　　　　　　　□いる　□いない |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ○　短時間勤務の保育教諭等人数 人上記保育教諭等常勤換算値　　　　 人 　　　○　保育士等の配置基準で、当分の間「旧基準」を用いている場合、どのような理由で「教育及び保育の提供に支障を及ぼすおそれ」があると、こども園として判断していますか。　　　　　　　○　調理員等配置基準のどこに該当しますか。□１人：定員40人以下　□２人：定員41～150人　□２人＋１人（非常勤）：定員151人以上○　調理を委託した場合は、委託業者において配置基準を満たしていますか。□いる　　　 □いない○　事務職員　　　人（兼務している場合：氏名　　　　　　　　　　　）○　学校医等　　学校(嘱託)医　　人　　学校(嘱託)歯科医　　人　　学校(嘱託)薬剤師　　人◎ 職員の採用、退職及び転勤の状況について記入してください。　　○ 新規採用者及び転入者（直近１年以内の採用者等を記入してください）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 採用･転入の別 | 年月日 | 氏　　　　名 | 性別 | 年齢 | 採用職種 | 最終学歴 | 資　格 | 採用時の本俸(円) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　○ 退職者及び転出者（直近３ヶ年以内の退職者等を記入してください）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 退職･転出の別 | 年月日 | 氏　　　　名 | 性別 | 年齢 | 採用職種 | 勤務年数 | 退職（転出）の理由 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

　　○　働きやすい環境づくりに努めていますか。 □いる □いない |  | ・常勤の教育・保育に従事する者に代えて短時間勤務の教育・保育に従事する者を充てる場合の勤務時間数が常勤を充てる勤務時間数を上回ること。・常勤保育教諭等を短時間保育教諭等で代替した場合、常換換算値の考え方（例）常勤１→常勤換算値（端数処理前）１．０以上 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ４　事務処理体制(1)　会　議◎　職員会議は、 □年　・　□月　・　□週　　　　　回 （職種分野の会議を除きます。）○　会議録は、　　　　　　　　　　□ある　　　 □ない○　会議の主な主題は、○　会議結果の処理は、(2)　職員の業務分担◎　業務分担表はありますか。　　　　□ある　　　 □ない○　役付職員の権限及び責任分担は明確ですか。□はい　　　 □いいえ○　職員に周知されていますか。　　□はい　　　 □いいえ◎　関係部門間の連絡、調整、協力は密接に行われていますか。□いる　　　 □いない(3)　業務継続計画◎　業務継続計画を策定していますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 □いる　　　 □いない○　職員に周知していますか。　　　□いる　　　 □いない○　必要な研修及び訓練を実施していますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 □いる　　　 □いない　　　○　研修及び訓練の記録はありますか。□ある　　　 □ない　○　定期的に計画の見直し（の検討）を行っていますか。□いる　　　 □いない |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ５　職員研修◎　施設が主催する内部での研修は行われていますか。□いる　　　 □いない○　いる場合、記録は、　　　　　　□ある　　　 □ない○　いる場合、方法・内容は、◎　外部研修を受講させていますか。　□いる　　　 □いない＜以下、いる場合に記入してください。＞○　記録は、　　　　　　　　　　　□ある　　　 □ない○ 研修結果は、内部研修等に活用されていますか。□いる　　　 □いない○　前年度に受講した主な研修を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講者職種区分 | 延回数 | 主　　要　　研　　修　　名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ６　健康管理の状況◎　衛生管理者または衛生推進者は選任されていますか。□いる　　　 □いない 　○　いる場合、該当者の職氏名は、 　 職　　　　　　　氏名◎　職員の健康診断は、 年 回 　 実施期日 　　　 年 月 日 　 　　 年 月 日◎　職員の労働時間を客観的な方法により把握していますか。□いる　　　 □いない○　いる場合、把握方法は、□タイムカード　　　□パソコン等の使用記録□事業者の現認記録　□その他（　　　　　　　　　）◎　職員の採用時健康診断を実施していますか。□いる　　　 □いない◎　休憩室の設備はありますか。　　　□ある　　　 □ない７　衛生管理の状況◎　使用水は、 　　 □ 上水道または簡易水道　□水道法に基づく簡易専用水道 　　□ 井戸水等の自家水＜以下、水道法に基づく簡易専用水道の場合記入してください。＞○　受水槽、高架水槽等の容量はそれぞれどのくらいですか。○ 受水槽、高架水槽等の清掃を行っていますか。□いる（実施回数　年　　　　回　）　　□いない○　いる場合、実施回数は、 年 回○　水道法に基づく法定の検査を行っていますか。　□いる（検査回数　年　　　　回　）　　□いない○　いる場合、検査依頼先は、○　いる場合、検査記録は、 　 □ある　　　 □ない＜以下、井戸水等の自家水の場合、記入してください。＞○　水源の場所は、□　施設敷地内（場所は、　　　　　　　　　　　　　）□ 施設敷地外（場所は、　　　　　　　　　　　　　）○　受水槽、高架水槽等の清掃を行っていますか。□いる（実施回数　年　　　　回　）　　□いない○　水質検査を行っていますか。□いる（実施回数　年　　　　回　）　　□いない |  | ・労働安全衛生法第12条、第12条の2・労働安全衛生規則第44条・労働安全衛生規則第52条の7の3※ 採用前３か月以内の健康診断書が提出されているか、又は採用直後に雇用主が健康診断を受診させていますか。※ 水道法では10立方メートルを超える給水施設を簡易専用水道という。※ 清掃業者が定期清掃後の担保として実施する水質検査は、水道法で定める登録検査機関の法定検査ではありません。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎ 排水処理の方法は、　□下水道　□浄化槽　□自然放流◎　糞尿処理の方法は、　□下水道　□浄化槽　□くみ取り便槽○　浄化槽を使用している場合、法令で定められている回数の保守点検、清掃、指定検査機関の行う水質検査を実施していますか。　　　　　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない８　非常災害対策◎　防火管理者は届けてありますか。 　　□ある（届出日　　　年　　月　　日） □ない○　防火管理者の職氏名・選任年月日 　　職　　　　　氏名 　 年 月 日◎　消防計画（防災対策規程）は届けてありますか。□ある（届出日　　　年　　月　　日） □ない◎　消防計画の中に地震防災応急計画相当事項を定めてありますか。　　　　　　　　　　　　　　　□ある　　　 □ない◎　非常災害に対する具体的計画は、施設の立地条件を勘案し、発生することが予想される非常災害の種類（火災、風水害、地震等）に応じたものとなっていますか。□いる　　　 □いない◎　非常災害に対する具体的計画には、次の１０項目が全て記載されていますか。　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない（１０項目）①施設の立地条件　　②災害に関する情報の入手方法　　　　③災害時の連絡先及び通信手段の確認　　　　④避難を開始する時期、判断基準　　　　⑤避難場所　　⑥避難経路　　⑦避難方法　　　　⑧災害時の人員体制、指揮系統　⑨関係機関との連携体制　　　　⑩食料、防災資機材等の備蓄◎　危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）が作成されていますか　　　　　　　　　　　　　　□いる　　　 □いない◎　避難及び消火に対する訓練の回数は、 年 回 　○　避難訓練の記録はありますか。 □ある □ない 　○　避難場所は、（　　　　　　　　　　　　　　　　　）○　引き渡し訓練の実施日　　　　年　　月　　　日 |  | ・消防法第８条・消防法施行令第１条の２・消防法施行令第３条の２・児童福祉施設等における利用者の安全確保及び非常災害時の体制整備の強化・徹底について（平成28.9.9、雇児総発0909第2号）・山梨県福祉保健部福祉保健総務課「社会福祉施設等における非常災害対策計画の策定の手引き」(平成29年3月)・ 認定こども園法第27（学校保健安全法第29条を準用） |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　非常時の連絡網は、最新のものが整備されていますか。□いる　　　 □いない○　いる場合、職員に周知されていますか。□いる　　　 □いない◎　施設等が火災等の災害時に、地域の消防機関等へ速やかに通報する体制をとるよう職員に周知徹底していますか。□いる 　 □いない◎　非常災害時の協力体制作りのため、消防団や地域住民との連携等を図っていますか。 　　　 　　　□いる 　 □いない ◎　職員及び園児に対する防災教育の実施状況は、 　　　　年 回◎ 消防用設備等の業者点検を行っていますか。□いる　　　 □いない○ いる場合、記録は、　　　　　　□ある 　　□ない○　記録がある場合、点検日（直近の日）は、機器点検日　　　年　　月　　日、　　年　　月　　日　　　　　総合点検日　　　年　　月　　日◎　消防用設備等の点検結果は、消防署へ報告されていますか。 　　　□いる（直近の報告日　　年　　月　　日） □いない◎ 火気使用設備・器具等の自主点検を行っていますか。□いる　　　 □いない○ いる場合、記録は、　　　　　　□ある　　　 □ない◎　ボイラーを設置していますか。　　□いる　　　 □いない○　いる場合、設置届は、□ある（届出日　　　年　　 月 　　日） □ない○　いる場合、取扱作業主任の選任は、□ある（氏名　　　　　　　　　　　　） □ない◎　防炎製品の使用状況について、品名を記入してください。 |  | ・消防法第17条の3の3・消防法施行規則第31条の6※機器点検：6ヶ月に1回以上　総合点検：1年に1回以上・労働安全衛生法第88条 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　防災資機材の確保状況について、主な品名を記入してください。※　別に一覧表がある場合には、添付することで記入は省略できます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 用　　　　　途 | 品　　　　名 | 数量 | 摘　　　　　　　要 |
| 移　　　　　送 |  |  |  |
| 照　　　　　明 |  |  |  |
| 情報収集及び伝達 |  |  |  |
| 医　　　　　療 |  |  |  |
| 食料及び飲料水 | （例・飲料水０．５Ｌ×20本入　　　　　　２．０Ｌ×６本入り　 | １０箱　　２０箱 | 計１００Ｌ計２４０Ｌ　合計３４０Ｌ） |
| 日　　用　　品 |  |  |  |
| そ　　の　　他 |  |  |  |

 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　５台以上の車両、または１台以上の乗車定員１１人以上の車両を保有していますか。□いない　　 □いる○　いる場合、安全運転管理者が選任されていますか。　　　　　□いる（職名：　　　　　氏名：　　　　　　　）　　　　　□いない◎　安全運転管理者が選任されている場合、運転しようとする職員に対し、運転前後に酒気帯びの有無についてアルコール検知器等で確認していますか。　　　　　　　□いる　　　 □いない　　　○　いる場合、確認した内容を記録していますか。□いる　　　 □いない◎　費用を徴収して利用者の送迎を実施していますか。□いない　　 □いる　　○　いる場合、陸運支局の許可を得ていますか。□いない　　 □いる |  | 車検証で乗車定員を確認してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
|

|  |
| --- |
| （１）園　舎 |
| 学級数 | 必要面積(㎡）※学級数に応じ、次頁の早見表から転記すること。 |  |
|  | .00㎡（①） |  |
|  |  |
| １人当り必要面積(㎡）Ａ | 現員（人）　Ｂ(　　)はうち私的契約児 | 必要面積(㎡）Ａ×Ｂ | 現　状（㎡） |
| ２歳未満児（ほふくしない） | 1.65㎡ | 　〔 | 人人〕 | .00㎡（②） | ㎡ |
| ２歳未満児（ほふくする） | 3.30㎡ | 　〔 | 人人〕 | .00㎡（③） | ㎡ |
| ２歳児 | 1.98㎡ | 　〔 | 人人〕 | .00㎡（④） | ㎡ |
| 　　　 |
|  | 必要面積(㎡）①+②+③+④ | 現　状(㎡） |
|  |
| .00㎡ | ㎡ |
|  |
|  |  |
| （２）園　庭 |
| 学級数 | 必要面積(㎡）※学級数に応じ、次頁の早見表から転記すること。 |
|  | 　.00㎡ | ① |
|
|  |
| １人当り必要面積(㎡）Ａ | 現員（人）　Ｂ(　　)はうち私的契約児 | 必要面積(㎡）Ａ×Ｂ |  |
| ３歳以上児 | 3.30㎡ | 　 | 人 | .00㎡ | ② |
| 〔 | 人〕 |
| ２歳児 | 3.30㎡ | 　 | 人 | .00㎡ | ③ |
| 〔 | 人〕 |
|  |
| 必要面積　いずれか大きい方 | 現　状(㎡） |
| ①+③ | ②+③ |
| .00㎡ | .00㎡ | ㎡ |

＜移行時特例（当分の間）＞※幼稚園から移行の場合、園舎については、①＋②＋③、園庭については、①＋③。※保育所から移行の場合、園舎については、②＋③＋④＋（３歳以上児数×1.98㎡）、園庭については、②＋③。９　施設の整備状況◎　構造設備は、山梨県幼保連携型認定こども園に関する基準を定める条例（以下、「幼保基準条例」という。）の基準を充たしていますか。　　　　　　□いる　　　 □いない◎　　園舎及び園庭について記入してください。 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ＊園舎　　320＋100×（学級数－2）　㎡＊園庭　　２学級以下　　330＋30×（学級数－1）　㎡３学級以上　　400＋80×（学級数－3）　㎡※　満３歳以上の園児の保育室は学級数分必要です。※　「ほふくしない乳幼児」とは、年齢によらず、新生児からほふく（はいはい）を開始するまでの発達段階にある児のことですが、基準面積の算出は、指導監査実施予定日の属する月の前々月末（５月実施は４月１日）時点の現員に１．６５㎡を乗じて求めてください。※　「ほふくする乳幼児＜立ち歩きを始めた乳幼児を含む。＞」とは、年齢によらず、ほふく（はいはい）以上の発達段階にある児のことですが、基準面積の算出は、指導監査実施予定日の属する月の前々月末（５月実施は４月１日）時点の現員に３．３㎡を乗じて求めてください。　※　「基準面積欄」の現員数の取り扱いは次のとおりとしてください。・　年度当初からの入所児童については、年度途中で誕生日を迎えても、年度当初(４月１日)の年齢でカウントしてください。・　年度中途の入所児童については入所日の年齢でカウントしてください。※　乳児室・ほふく室と保育室は、該当する部屋毎に別紙「保育室等内訳表」に記入してください。○　現員は（入所児と私的契約児の合計数）は「　　　　年 月　　日」現在で「 」人 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　運　営　・　管　理　関　係 | 特　　記　　事　　項 |
| ◎　条例等に定める設備等を有していますか。 　　　　　　　　　　　　 □調理室 □医務(保健)室 □便所 　□職員室□手、足洗用設備　　　□飲料水用設備□保育に必要な機能（沐浴ができる設備、調乳ができる設備） ※　次の設備を備えるよう努めることとされています。　　　□放送聴取設備　　□映写設備　□水遊び場　　　　□園児清浄用設備　□図書室　　□会議室◎　過去１年間に施設の改修、増改築等を行いましたか。□行った □行っていない○　行った場合の内容は、◎　特殊建築物等の定期調査報告は実施していますか。 　　　　　　 □いる 　　 □いない　　　□対象外○　いる場合、報告日は、ア　建 築 物 報告日 年　　　月　　　日イ 建築設備 報告日 年　　　月　　　日ウ　昇 降 機　　報告日　　　　年　　　月　　　日10 安全管理について　◎　安全管理について配慮していますか。　□いる　　　 □いない○ いる場合、具体的に記入してください。◎　公衆の見やすい場所に幼保連携型認定こども園の表示がありますか。　　　　　　　　　　　□ある　　　 □ない |  | ・幼保基準条例第８条・建築基準法第12条・山梨県建築基準法施行細則第２条の４、第２条の３※昇降機とは、エレベーター・小貨物専用昇降機等をいう。・幼保基準条例第13条 |